

# 久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

## 皆さんの期待を背負い5期目のスタート

4月に行われた市議会議員選挙を経て、無事に5期目のスタートを切ることができました。議会では最大会派「創政クラブ」を率いる立場となり、正副議長を排出することができました。さらに、会派の議員全員が各委員会の重責を担う役職に就き、責任ある会派として活動することになりました。

これからも議会の活性化を進め、議論しあえる環境をつくっていきます。



皆さんから預かった思いを胸に全力で走り続けます

### 5月臨時会

選挙を経て新たな顔ぶれで太田市議会がスタートしました。5月18日に行われた臨時会では、正副議長の選任と議会選出監査委員の同意、各委員会の構成と正副委員長を選任など、新年度における各種人事が決定しました。

私の所属する会派「創政クラブ」から正副議長が選出されたことをはじめ、私以外のすべての議員が重要な役職に就き、太田市議会をリードしていくことになりました。

新たな期の会派構成は、創成クラブ11人、太田クラブ9人、公明党4人、市民の会、日本共産党、弦音会、参政党、立憲民主党、新時代がそれぞれ1人の合計30人となりました。

最大会派としての責任を自覚し、太田市議会での役割を果たしていけるよう精一杯頑張ります。

### 6月定例会

6月15日～30日の間で開催された定例会では、太田市農業委員の3年の任期満了に伴う19人の委員の選任同意の議案をはじめ28議案が審議されました。

補正予算では、8億5792万1千円を追加し、一般会計の総額を912億6540万8千円としました。主な事業として、ふるさと納税の返礼品として人気の高い地ビールを製造し、太田市が出資している第3セクターの(株)夢麦酒太田に開発販売支援補助金として約6300万円、デジタル地域通貨(OTACO)のプレミアム分として約4億6000万円、八王子山公園(北部運動公園)北広場を芝生化するための改修費として約2600万円、学校トイレの様式化の工事費として約1億400万円などを増額しています。



### ◆市民文教委員会市内視察

学校に行きたくても行けない児童生徒に対して、小集団活動での仲間づくり、体験活動などとおして、学校生活(社会生活)に適應できるようにするため支援を行っている「太田第二ふれあい教室」では視察当日も少人数体制で子どもたちに合わせた指導が行われていました。



また、本市が掲げる「スポーツによるまちおこし」を充実させるため、昨年度取得した太田市第2サッカーラグビー場は天然芝のサッカーコート2面を擁しています。今後はおたスポーツアカデミーの活動拠点としての機能を持たせ、ジュニアスポーツの選手育成に力を入れていきます。

### 市民文教委員会

今年度の常任委員会は「市民文教委員会」に所属することになりました。市役所の中でいちばん市民利用が多い市民課や行政センターを所管する市民生活部、市の文化的なことやスポーツ施設とスポーツイベントを所管する文化スポーツ部、子どもから大人までの教育関連や文化財などを所管する教育部の案件を議論する委員会です。

#### ◆太田市東毛林間学校基金条例の廃止について

昭和47年に利用が開始された東毛林間学校。思い出のある市民も多いのではないのでしょうか。太田市・館林市と邑楽郡5町の組合で運営されてきましたが、施設の老朽化が著しく、施設北側の斜面が土砂災害警戒区域になったため利用が停止され、平成26年度末に組合が解散する際に構成市町で協議した結果、太田市が引き受けることになりました。施設の解体工事が決まり、解体工事費6,825万5,000円に対し、基金残高3,764万

4,163円を充当した後の金額である3,061万4,163円について、太田市が7割を負担し、残りの3割を館林市と邑楽郡5町で生徒の施設利用者数を基にした按分率により負担することになりました。

本議案は保有していた基金残額をすべて施設の解体費用に充てることで、残金が無くなることにより基金の役割を終えることから、本条例を廃止するものです。

採決の結果、賛成全員により可決されました。

#### ◆重点研究テーマは「ふるさと納税について」

ふるさと納税制度の本来の趣旨は「自分のふるさとを応援するための寄付制度」であるはずが「ふるさととは関係なく返礼品目当てで寄付ができる制度」になっています。海産物が獲れるところや牛肉の産地などが人気です。

太田市にふるさと納税をしてくれる市外の方より、市民が他市へ寄付する額が多いことから、「どうしたら太田市への寄付を増やすことができるか」ということを議論していきます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、市民生活部が再開されたこと、市内各地でイベントが再開されつつあります。これらも地域や各種団体を応援して、みんなの笑顔があふれるまちを目指していきます。



オープンハウスアリーナ太田



こども食堂ビバー



金山清掃



連合太田ふれあいフェスティバル



おおたねぶたまつり



矢田わか子元参議院議員と

選挙で勝ち抜かなければ議員にはなれません。なので、議員は常に選挙を意識して日々活動しています。でも、選挙のことはばかり考えている議員は自分のことはばかり考えている議員になりかねません。選挙での得票数や順位に一喜一憂せず、特に同じ会派に所属する議員は選挙が終わればノーサイドと思って力を合わせて市民のために頑張らなければなりません。最大会派となったことで議会では非常に重い責任を負うことになりました。利他の心をもって議会を運営していくことが大事だと思える会派にしていけるよう頑張ります。太田市議会「創政クラブ」をよろしくお願います。ご意見・ご感想をお寄せください。相談ごともご遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所  
住 所：大泉町坂田1-1-1  
TEL：0276-61-9926  
FAX：0276-61-8993

### 太田市議会議員選挙を振り返って

第20回統一地方選挙が行われ、太田市議会議員選挙の投票率は38.4%と初めて40%を切ってしまいました。改めて民主主義の危機感を覚える出来事でした。政治に対する市民の不信感や無関心の広がりは政治に携わる者の責任が大きいと思います。「議員なんて誰がやっても同じ、誰が議員でも私には関係ない。選挙なんてくだらない。」6割以上の市民がそんな風に思っているようです。市民に関心を持ってもらう取り組みは政治に携わる者の重要な仕事です。議会を変える取り組みを強力に進めなければなりません。さて、太田市議会の新たな顔ぶれですが、現職は24人、新人6人。会派に所属しない新人議員が4人います。議会のルールや礼儀は先輩議員に教えられることが多いですが、会派に所属しないとその機会がありません。議会内での規律を守ること、風紀の乱れを起こさないための取り組みも必要になってきました。太田市議会議員30人が力を合わせて市政に臨むという環境をつくっていくための4年間にしようと思えます。市民に目を向けてもらえるような議会を目指します。

